この余裕を充分に活用して銃後の又戰後の活躍の基礎を固めたい といる事其の事の内にまだ余裕のある國力を有難く思ふと共に、 実際に此式に参列し得たものは極めて僅かであります。併しなが のが吾々の念願とするところであります。 ら此の苛烈な戰局に當つて兎も角も卒業式を擧げることが出来る

す。

じます。固より数ヶ年にすぎぬ学校生活が立派な藝術家を諸君に 際會したものとして各個の人間的完成に役立つものであらうと信 差は必ずしも重大なものではないでありませう。寧ろ戰争によつ 於いて作つたとおもうのは誤りでありまして此数年は漸く藝術生 第であります。從つて今回の卒業生が在学して純粹に学校の課程 卒業生も来年の三月が期限であつたのを半年繰り上げになつた次 與しなければならぬ場合が発生して参ります。元来なれば今回の 勞動員に、学校平素の進行とは著しく異つて、直接戰力増強に参 裕に全力をかけるといふわけにも参りません。或は應召に或は勤 さて御承知の如く、大東亜戦も益々深刻になつて参りまして学徒 内に潜む人間的の力によるのであつてこれから見れば半年位の時 から先長く人間的教養と共に漸次完成されて行くべき筈でありま 活への初歩を踰みだした位のものでありまして諸君の藝術もこれ の閲歴にとつて重要な意義をもつとすればこれ亦得がたき機會に 面に於いても當然の事でありまして又其の事自身が其の人の生涯 ません。併し非常の場合に非常の措置の行はれるのは如何なる方 を履修した日数は必ずしも在来の規則の定むる通には参つて居り としても必ずしも充分な余裕を與へられて居らず又與へられた余 從つて時局の影響が諸君の將来にどうあらはれるかは諸君の

> が其處に生れるといふことを予想することも出来るので ありま て與へられた緊張を持ちつゞけて行くところに却つて大きなもの

諸君 であります。此處に新卒業生諸君を送るにあたり一こと式辞を申 には如何に大きなものが生れるかは私が切に期待して居るところ 最後の学生生活とともに未曾有の大戦を体験した諸君の内 第3章

6 規程改正

述べた次第であります。

(昭和八年二月改正)と比べて 昭和十九年六月六日、東京美術学校規程が改正され、 従来の規程

一、予科が廃止され、本科、師範科とも修業年限が四年となった こと。

二、本科、師範科とも入学資格が一年下げられて中学校三年修了

三、本科の選択学科目は廃止され、従来予科で教えていた一般教 程度となったこと。 養的科目や教職科目とともに適宜各科の学科課程に取り込まれ

たこと。

四、体育関係科目は、 年から四年まで毎週四時間の「教練」と同二時間の「体錬」が 間の「体操」(教練を含む) 従来は各科とも一年から三年まで毎週二時 が課せられていたが、改正後は一

等の大きな変化があった。 のものであり、美術教育機関としての独自性は皆無であったと言え 課せられることになり、 この改正は全く決戦態勢に対応するため 著しく時間数が増えたこと。

東京美術學校規程中左ノ通改正 昭和十九年六月六日

○文部省令第三十八號

文部大臣 子爵 岡部

第二條中「本科」ヲ「本科及師範科」ニ改ム 第四條ヲ削リ第三條ヲ第四條トス

第三條 驗ノ上學校長之ヲ定ム 則ニ於テ入學ニ關シ之ト同等以上ノ學力アリト定メタル者ニ付試 了程度ヲ以テ入學資格トスル中學校ノ第三學年修了者又ハ本校學 本科及師範科ニ入學スルコトヲ得ル者ハ國民學校初等科修

第五條 第六條乃至第十三條ヲ削リ第十四條ヲ第六條、 本科及師範科ノ學科目及每週教授時數ハ第一號表ニ依ル 第十五條ヲ第七條ト

附則

三學年及第二學年ノ生徒トス 本令施行ノ際現ニ豫科ヨリ進學シ本科ニ在學スル生徒ノ 中 本令ハ昭和十九年四月一日ヨリ之ヲ適用ス 第二學年及第一學年ノ生徒ハ夫々本令ニ依ル本科第四學年、 第三 第 學

時數ハ新舊規程ヲ斟酌シテ學校長之ヲ定ム 師範科ノ第二學年以上ニ在學スル生徒ニ課スペキ學科目及每週教授 本令施行ノ際現ニ本科ニ在學スル生徒ノ中豫科ヨリ進學セル生徒及

第

禾	學	日本畫科
第一學年	每	
第二學年	週教	
第三學年	授時	
第四學年	數	

教 授 法	外國語	美術解剖學	圖學及製圖	美	支那繪畫史	日本繪畫史	西洋美術史	東洋美術史	美術史	國語	國史	書道	圖案	素描	日本畫	實技	道義	手	斗
	=		=					(二)	=	=		()		(四)				第一學年	每
	=	=	=				(二)		=			()		(二)	(=)	三四	_	第二學年	週教
	=	=			(二)	(四)			六			()	()		(_)	==	_	第三學年	授時
四				=		(二)			=						(三四)	二四四	_	第四學年	數

美術解剖學	圖學及製圖	美	日本繪畫史	西洋繪畫史	西洋美術史	東洋美術史	美 術 史	國語	國史	圖案	日本畫	油畫	素描	實技	道義	4	斗
	=					(二)	=	-	=		(二)		(=)	=======================================		第一學年	每
					(二)		=:				(二)			二四四		第二學年	週
=			(二)	(四)			六			()		(=)		=		第三學年	授時
,				(二)			=					(三)		三四		第四學年	數

		體	教
油畫科	計	鍊	練
	三九		四
	三九	=	四
	三九	=	四
	三九	=	四

西洋彫刻史	東洋彫刻史	西洋美術史	東洋美術史	美 術 史	國語	國史	圖案	日本畫	素描	塑造	實技	道義	禾	基 平
			(=)	=:	=	=			(四)	(元)	1111	_	第一學年	每
		(二)		=				(二)	(二)	(_)	三四四		第二學年	週教
(三)	(三)			六			()			(=)	\equiv		第三學年	授時
	(=)			=:						(三)	二四四		第四學年	數

彫
刻
科
塑
造
部

	阻	敎	教教	外
計			授育	國
	鍊	練	法學	語
三九	=	四		=
三九	=	四		=
三九	=	四		=
三九	=	四四	四四	

第3章 戦 時 下 946

美術	國	國	國	日本	素	木	塑	實	道	导	
史	語	史	案	畫	描	彫	造	技	義	目	
=	=	=			(四)		(六)	==	_	第一學年	每
=				(二)	(二)	(=)	(八)	二四	_	第二學年	週
六			()			(<u>=</u>)	(八)	===	_	第三學年	授時
<u>-</u>						(三)		二四		第四學年	數

工藝科圖案部

	體	敎	教教	外			美
計			授育	國	術解	學及	
	鍊	練	法學	語	剖學	製圖	學
三九	=	四		=		=	
三九	=	四		=	=	=	
三九	=	四	i	=	=		
三九	=	四四	四				

彫刻科木彫部

日	油	素	圖	實	道	粤	E
本						乖	4
畫	畫	描	案	技	義	E	1
(二)		(=)	(一)		_	第一學年	每
(二)	(四)		(一)	===	_	第二學年	週教
	(四)		(元)	===		第三學年	授時
				===		第四學年	數

<u>=</u> .	鎌 辣	教練	教 教 授 育 法 學	外國語	美術解剖學	圖學及製圖	美學	西洋彫刻史	東洋彫刻史	西洋美術史	東洋美術史
三九	=	四		=		=					(=)
三九	=	四			=	=				(二)	
三九	=	四		=	=			(三)	(三)		
三九	=	四	四				=		(二)		

= 1.	體鍊	教練	教 育 學	外國語	色彩學	心理學	建築學	機械工學	工藝材料	圖學及製圖	文様史	工藝史	西洋美術史	東洋美術史	美術史	國語	國史	圖案原理	塑造
三九	=	四		=						=:				(二)	=	=	=	=	(二)
三九	=	四		=					=	=	(二)		(二)		四				(二)
三九	=	四		=			=	=			(二)	(=)			四				
三九	=	四四	四		=	=						(二)			=				

物理化學	圖學及製圖	文様史	金工史	工藝史	西洋美術史	東洋美術史	美術史	國語	國史	彫金製作法	圖案	日本畫	素描	塑造	鍛金	彫金	實技	道義	季	斗
	=					(二)	=	=	=	_		(二)	(二)	(二)			一九		第一學年	每
四	=	(二)			(=)		四					(二)		(二)	(二)	(一四)	110	_	第二學年	週教
=		(二)		(二)			四				(=)				(二)	$\left(\overline{\overline{\bigcirc}}\right)$	二四四	_	第三學年	授時
			(二)	(二)			四四										二四	_	第四學年	數

鍛金	<u>e</u>	日	素	塑	彫	鍛	實	道		是
製作法	案	本畫	描	造	金	金	技	義		斗 目
_		(二)	(二)	(二)			一九	_	第一學年	每
		(二)		(二)	(二)	六	=======================================		第二學年	週
	(二)				(二)	(三)	二六	_	第三學年	授時
						(三)	二四四	_	第四學年	數

	朏	教	教教	外	金		化	物
計			授育	國	屬			
	鍊	練	法學	話	學	料學	學	理
三九	=	四		=				(二)
三九	=	四四		=		(二)	(二)	
三九	=	四四		=	(二)			
三九	=	四	四四					

計	體鍊	教練	教教育法學	外國語	金屬學	金屬材料學	化學	物理	物理化學	圖學及製圖	金工史	工藝史	西洋美術史	東洋美術史	美術史	國語	國史
三九	=	四		=				(二)	=	=				(二)	=	=	=
三九	=	四		=		(二)	(二)		四	=			(二)		=		
三九	=	四		=	(二)				=			(=)			=		
三九	=	四	四								(二)	(=)			四		

化學	物理	物理化學	圖學及製圖	金工史	工藝史	西洋美術史	東洋美術史	美 術 史	國語	國史	鑄金製作法	圖案	日本畫	素描	塑造	鑄金	實技	道	禾	學
	(二)	=	=				(二)	=	=	=			(二)	(二)	(二)	(<u>=</u>)	一九	_	第一學年	每
(二)		六	=			(二)		=					(二)	(二)	(二)	(一)	110	_	第二學年	週
		=			(二)			=:				(二)				(三四)	二六	_	第三學年	授時
				(二)	(二)			四									二四	-	第四學年	數

工藝科漆工部

國史	漆工製作法	圖案	木	塑造	日本畫	素描	漆工	實技	道義		學
=				(二)	(二)	(二)		一九		第一學年	每
			(二)		(四)		(元)	==		第二學年	週教
		(二)			(四)		(六)	=======================================	_	第三學年	授時
					(四)		$(\vec{\Xi})$	二六	_	第四學年	數

	體	敎	教教	外	金	金	金
計			授 育	國	屬鑄	屬	屬材
	鍊	練	法學	語	造學	學	料學
三九	=	四		=			
三九	=	四		=======================================	(二)		(二)
三九	=	四		=		(二)	
三九	=	四	四				

第3章 戦 時 下 950

道	Ą	E.
:	禾	4
義	I	1
_	第一學年	每
	第二學年	週
	第二	授
		時數
	学年	

建築科

計	距	教	教 教 授 育	外國	漆工材料	化	物	物理化	圖學及製	文樣	漆工	工藝	西洋美術	東洋美術	美術	國
	鍊	練	法學	語	學	學	理	學		史	史	史	史	史	史	語
三九	=	四		=			(二)	=	=:					(二)	=	=:
三九	=	四		=		(二)		=	=	(二)	()		(二)		五.	
三九	=	四		=	(三)			Ξ		(二)	()	(二)			五.	
三九	=	四	四									(二)			=	

東洋建築史	日本美術史	東洋美術史	美術史	日本建築	建築施工	建築計畫	建築裝飾	建築構造	建築材料	構造力學	物理學	數學及力學	圖學及製圖	函	更 史	工築	木彫	塑造	繪畫	製圖	實技
		(二)	四								=	四	=	=	=				(二)	(九)	
	(二)		四	=		=:		=	=	=								(二)	(二)	(=)	一六
(二)			=		=											(二)	(二)	(二)	(二)	(一)	五五
							_									(二)		(四)		(三)	= -

 	美	美	公	國	國	書	工		油	素	日	實	道		<u> </u>
及製		術	民								本			禾	4
园	學	史	科	語	史	道	作	案	畫	描	畫	技	義	I	1
=		=		=	=	(三)	(三)	(三)		(四)	(四)	一七	_	第一學年	每
=		四		=		(三)	(三)	(二)	(四)		(四)	一六	_	第二學年	週
=						(三)	(四)		(五)		(五)	一七		第三學年	授時
=			=			(三)	(四)		(五)		(五)	一七	_	第四學年	數

	體	教	外	西
計			國	洋建築
	鍊	練	語	史
三九	=	四	=	(二)
三九	=	四	=	(二)
三九	=	四	=	
三九	=	四		

及 哲 學 心理學論理學

教 教

授 育

法 學

=

_

 $\stackrel{-}{\sim}$

Ξ

師範科

計			國		理	彩體
	鍊	練	語	學	學	學學
三九	=	四	=		Ξ	
三九	=	四	=	=		
三九	=	四	=	=		=

敎

外工

體

物

色形

(『官報』昭和十九年六月六日)

三九

四

 \equiv

規則改正案中の女生徒募集案

7

左記の規程改正に伴い東京美術学校規則の改正も行われたと考えた。ただし、注目すべきは、次の条項が設けられていることおよびる。それは改正規程の趣旨と同様の改正がなされていることおよびられるが、改正規則は現存せず、改正案(印刷物)のみが残っていた記の規程改正に伴い東京美術学校規則の改正も行われたと考え

第八條 本校各科ニ女子ヲ入學セシムルコトアルヘシ